

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 7 年 7 月 9 日(2025.7.9)

【公開番号】 特開 2024-161430(P2024-161430A)
【公開日】 令和 6 年 11 月 19 日(2024.11.19)
【年通号数】 公開公報(特許)2024-216
【出願番号】 特願 2024-130881(P2024-130881)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 63 F 7/02 326 Z

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 6 月 30 日(2025.6.30)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

所定条件が成立したことに基づいて、遊技に関する特定の制御に用いるための特定の制御データを所定の記憶領域に格納する処理を少なくとも実行可能に構成された制御手段を有した遊技機において、

前記制御手段に設けられている複数のレジスタと、

前記複数のレジスタの一部であり、前記所定の記憶領域に格納され得る複数の異なる前記特定の制御データのそれぞれの所定範囲を構成するために共通して用いられるデータである第 1 データが少なくとも記憶される特定レジスタと、

前記複数の異なる前記特定の制御データの種別毎に、前記特定の制御データのうち前記所定範囲とは異なる範囲に対応するデータである第 2 データを特定するためのデータを規定した規定情報が少なくとも記憶されている規定情報記憶手段と、

30

前記所定条件が成立したことに基づいて、当該成立した前記所定条件に対応する前記第 2 データを、前記規定情報を少なくとも用いて特定する第 2 データ特定手段と、

前記特定レジスタに記憶されている前記第 1 データと前記第 2 データ特定手段によって特定された前記第 2 データとを少なくとも用いて、前記所定の記憶領域に格納するための前記特定の制御データを生成する制御データ生成手段と、を備え、

前記第 1 データと前記第 2 データとは、それぞれ 1 バイトのデータで構成され、

前記特定の制御データは、前記特定レジスタに記憶されている前記第 1 データが上位バイトとされ、前記第 2 データ特定手段によって特定された前記第 2 データが下位バイトとされる 2 バイトのデータで構成されていることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0006
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【0006】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、所定条件が成立したことに基づいて、遊技に関する特定の制御に用いるための特定の制御データを所定の記憶領域に格納する処理を少なくとも実行可能に構成された制御手段を有し、前記制御手段に設けられてい

50

る複数のレジスタと、前記複数のレジスタの一部であり、前記所定の記憶領域に格納され得る複数の異なる前記特定の制御データのそれぞれの所定範囲を構成するために共通して用いられるデータである第1データが少なくとも記憶される特定レジスタと、前記複数の異なる前記特定の制御データの種別毎に、前記特定の制御データのうち前記所定範囲とは異なる範囲に対応するデータである第2データを特定するためのデータを規定した規定情報が少なくとも記憶されている規定情報記憶手段と、前記所定条件が成立したことに基づいて、当該成立した前記所定条件に対応する前記第2データを、前記規定情報を少なくとも用いて特定する第2データ特定手段と、前記特定レジスタに記憶されている前記第1データと前記第2データ特定手段によって特定された前記第2データとを少なくとも用いて、前記所定の記憶領域に格納するための前記特定の制御データを生成する制御データ生成手段と、を備え、前記第1データと前記第2データとは、それぞれ1バイトのデータで構成され、前記特定の制御データは、前記特定レジスタに記憶されている前記第1データが上位バイトとされ、前記第2データ特定手段によって特定された前記第2データが下位バイトとされる2バイトのデータで構成されている。

10

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

20

請求項1記載の遊技機によれば、所定条件が成立したことに基づいて、遊技に関する特定の制御に用いるための特定の制御データを所定の記憶領域に格納する処理を少なくとも実行可能に構成された制御手段を有し、前記制御手段に設けられている複数のレジスタと、前記複数のレジスタの一部であり、前記所定の記憶領域に格納され得る複数の異なる前記特定の制御データのそれぞれの所定範囲を構成するために共通して用いられるデータである第1データが少なくとも記憶される特定レジスタと、前記複数の異なる前記特定の制御データの種別毎に、前記特定の制御データのうち前記所定範囲とは異なる範囲に対応するデータである第2データを特定するためのデータを規定した規定情報が少なくとも記憶されている規定情報記憶手段と、前記所定条件が成立したことに基づいて、当該成立した前記所定条件に対応する前記第2データを、前記規定情報を少なくとも用いて特定する第2データ特定手段と、前記特定レジスタに記憶されている前記第1データと前記第2データ特定手段によって特定された前記第2データとを少なくとも用いて、前記所定の記憶領域に格納するための前記特定の制御データを生成する制御データ生成手段と、を備え、前記第1データと前記第2データとは、それぞれ1バイトのデータで構成され、前記特定の制御データは、前記特定レジスタに記憶されている前記第1データが上位バイトとされ、前記第2データ特定手段によって特定された前記第2データが下位バイトとされる2バイトのデータで構成されている。

30

40

50